

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

心不全患者における SGLT2 阻害薬内服の有無と生命予後の関連性に対する身体機能の影響

研究期間：2025年5月1日～2025年12月14日

対象材料：

- ☐ 病理材料（対象臓器名： ）
☐ 生検材料（対象臓器名 ）
☐ 血液材料
☐ 遊離細胞
☒ その他（診療録 ）

上記材料の採取期間：2023年3月～2024年12月

意義：

SGLT2 阻害薬は心不全患者の予後改善に寄与することが報告されている。また、身体機能も同様に予後規定因子であり、心臓リハビリテーションにおける主要なアウトカムの 1 つとされている。しかし、SGLT2 阻害薬内服の有無と生命予後の関連性に対する身体機能の影響は明らかにされていない。その影響が明らかとなれば、予後予測に資するのみならず、心臓リハビリテーションにおける介入手段の検討にも有用であると考えられる。

目的：

心不全患者における SGLT2 阻害薬内服の有無と生命予後の関連性に対する身体機能の影響を検討すること。

方法：

当院の患者データベースおよび電子カルテより後方視的に通常診療の範囲内で得られる患者基本情報や医学的情報、治療経過、リハビリテーション経過、退院時の身体機能評価、退院時の内服薬、予後イベントの有無（全死因死亡）を診療録より収集する。

個人情報の取り扱い：

患者様の個人情報、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用する。また、研究成果を理学療法関連学会で発表するが、患者様個人を特定できる個人情報は含まない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

$$\overline{750-8520}$$

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 月城 一志

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838